

平成24年度 第3回鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 平成24年7月25日(水) 14:00～14:40
- 場 所 鳥取環境大学 大会議室(本部講義棟3階)
- 出席者 古澤巖学長、高橋一副学長、三野徹学生部長、岡田昭明環境学部長、
富岡庄一経営学部長、秦野諭示環境情報学部長、東樋口護人間形成
教育センター長、千葉雄二地域イノベーション研究センター長、田
中仁成委員、常田禮孝委員、横濱純一委員
[11名/14名]

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案了承

2 報告事項

(1) 近況報告

事務局から、資料に基づき、在籍者の状況、平成24年度就職活動の状況等大学の近況について報告があった。

(2) 平成24年度卒業式・学位授与式並びに平成25年度入学式の日程について

事務局から、資料に基づき、平成24年度卒業式・学位授与式並びに平成25年度入学式の日程について報告があった。

(3) 大学院推薦入試実施報告について

事務局から、資料に基づき、大学院入試実施について報告があった。

3 審議事項

(1) 公立大学法人鳥取環境大学教員採用及び昇任の手続きに関する規程の制定について

事務局から、資料に基づき公立大学法人鳥取環境大学教員採用及び昇任の手続きに関する規程の制定についての説明があり、審議の結果原案のとおり承認された。

委員による主な意見等は次のとおり。(○:質問・意見、→:回答)

○以前(学校法人時代)の規程とどこが違うのか。変更の意図は何か。

→学校法人時代は各学科で協議したものを承認していた。人事委員会というチェック機関が入ったことが新しい方向である。学科で決まるとかではなく、大学が責任を持って人事委員会で審議し、最終的に学長が承認する形になる。

○全国的にはこのような規程がスタンダードな規程か。

→一般的には学部が学部の人事を決める。大学の組織として承認することはしていないと思う。本学は規模の小さい大学なので最終的に大学が責任を持って人事委員会として決めることとしたい。大きな組織であればこういうことはあまり成り立たない。

4 その他

[日程について]

次回以降の審議会の日程について、月の最終週の水曜日を基本に調整することが確認された。